

## 【5】生活単元学習

### (1) 基本的考え方

#### ① からだづくりに生活単元が果たす役割

生活単元学習は小学部の教育課程の中心となる指導形態でP.18のからだづくりをめざした構造図でもわかるように、からだづくりに直接的・間接的に重要な役割を果たしていることは本校の研究紀要第10集でも述べている。すなわち

a 直接にからだを育てる場としての役割

b 意欲・エネルギーとして、間接的にからだを育てる場としての役割

c 育った力を総合的に活用したり評価したりする場としての役割

である。

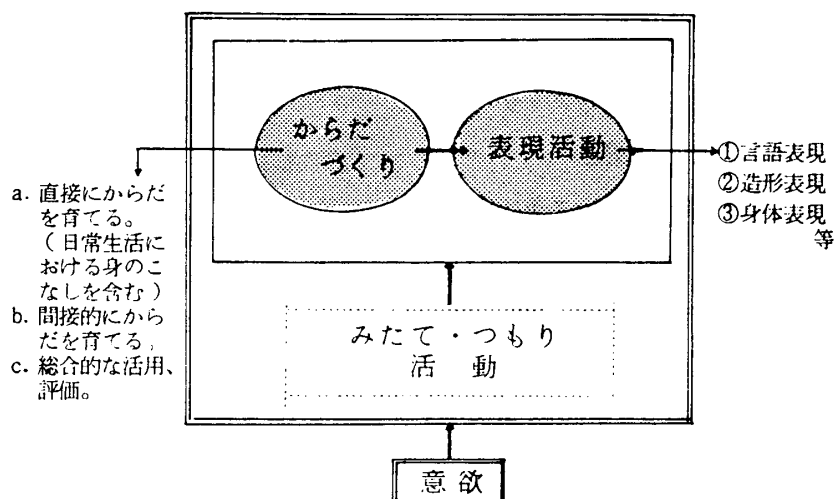
#### ② からだづくりに表現活動が果たす役割

表現活動とは言語表現、造形表現、身体表現及びそれらの活動を総合的に行う劇活動等である。これらの表現活動は生活単元における大切な活動の一つである。しかも、ここでいう表現活動はムーブメント教育でいう創造的ムーブメントとも重なる。

本校の研究テーマのからだづくりは、単に体力や運動技能の向上をめざしたものではなく、少しでも不自由さを克服して自分の生活を切り開いていく生きて働く力となるべきものである。このようなからだづくりにとって表現活動はからだを動かそうとする意欲づくりであると同時に、ムーブメント教育の達成課題の一つである言語、創造性、社会性、情緒面等心理的諸機能の向上と密接な関係を持つものである。

そこで本年度は生活単元学習をからだづくりという面と表現活動という面を重視して実践していきたいと考えた。そして、学習活動を展開するにあたっては現在の小学部の子どもたちの発達段階に適している「みたて・つもり活動」を大切にしていこうとした。

以上のことを図で示すと右の図のようになる。



からだづくりと表現活動との関係

### (2) 指導にあたって

① 前単元や他の教科、領域との関連を持たせながら同じような内容のものを繰り返して指導

していくことによって、子どもたちに楽しみを味わわせたり定着を図ったりする。

- ② 子どもたちの描画の発達等で診断された発達の段階をふまえて、上の段階に押し上げる指導ではなくそれぞれの段階に必要な活動を十分体験させていく。
- ③ それぞれの指導内容に、学習の流れに無理がないようにしながら「みたて・つもり活動」を取り入れていく。

### (3) 実践 1 単元「学習発表会」での劇「こぶとりじいさん」を中心とした実践

本年1月～2月に実践したこの劇「こぶとりじいさん」は、それまでリズム・サーキットや合同体育、合同音楽、遊び等で培ってきた「からだ」を使って表現した劇活動を組み立て展開された単元である。以下それについて述べてみたい。

#### ① 劇中の活動と他の指導形態との関連

<p>○こぶとりじいさんと出会った動物が遊ぶ場面</p> <p>—リズム・サーキット・合同体育との関連—</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ケンパー（兎…H. O, Y. K） フープをケンパーする。</li><li>・まるたわたり（りす…K. N, H. M） 平均台を渡る（前・後ろ歩き、ポーズ）</li><li>・トンネルくぐり （たぬき…K. O, K. K）</li></ul>	
<p>○動物の踊り、おじいさんの踊り</p> <p>雨の踊り、眠りの精の踊り、鬼の踊り</p> <p>全員の踊り（フィナーレ）</p>	
<p>—音楽との関連—</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・鬼の踊り（ポーズ遊び変身ジャンケン） …音楽の「らかんさん」等の発展</li><li>・リズムに合わせて身体表現</li></ul>	
<p>○ことば ○造形表現……大道具づくり</p>	

- この劇での動作や台詞踊り等は子どもたちの普段の動きを中心に組み立て、その年度のまとめとなるようにしていった。
- 指導の方法も教師と一緒に作っていく劇といった態勢で臨んだため作っていく過程においても子どもたちが楽しめるものとなった。作り上げた段階で子どもたちも教師も作り上げた喜びをともに味わうことができた。

(3) 実践 2 生活単元学習「いもほり宿泊」を中心にした実践（2組クラス学習）

小学部2組で、10月に実践した本単元「いもほり宿泊」では、芋づるを引っ張ったり芋を掘ったりする粗大な運動に加えて調理・入浴等の生活動作など日常生活での身のこなし、言葉・身体表現・描画等の学習内容を取り入れた単元である。

下の図のように子どもたちの個人目標を立てた。

10月中旬～10月下旬 個人目標（生活単元学習「いもほり宿泊」を主として） 1989.10 小学部2組

学習内容	T	M	K	N
意欲	・宿泊のビデオ、スライド、しおり等を見て喜ぶ。 ・宿泊を楽しみにする。	・ビデオやスライドを見て知っていることを言う。 いもほり・ひこうき等（名詞を中心に） ・あと～日と数えたり楽しみ（夕食）を言う。	・ビデオ・スライドを見て知っていることを言う。 （～が～を～している）（自分から） ・夕食の献立や散歩のことを言ったり楽しみにする。	
約束	・自分のことは自分でする。 ・友達と一緒に遊ぶ。 ・お手伝いをする。	・少しは時間がかかっても良いから自分でしようとする。 ・友だちと同じ遊びを同じ場所でする。（ビデオ等） ・自分の仕事（配膳等）も言われた仕事も楽しそうにする。	・言われたらさっさと取り掛かる。 準備から開始まで自分でする。 ・友だちと同じ遊びをしらず友だちを急がせる。 ◎先生の助手としてたくさん手伝う。	
入浴	・服を脱いで片づける。 ・服を着る。	・取りかかると指示でさっさと取り掛かる。 ・ボタンで少し援助。他はできるだけ援助なし。	・取りかかると指示（「お風呂に入ろう」）でさっさと取り掛かる。援助なし。	
	・体を洗う。拭く。 ・きまきよく入浴する。	・先生の指定したところをゴソゴソとこする。 ・一歩おくれたり良いから棒と上がる。	・先生の指定したところをゴソゴソとこする。 ・やり直しの指示を。 ・風呂桶の中でふざけない。	
就寝	・布団を運ぶ。敷く。 ・布団を巻く。	・ほぼ一人でする。運ぶ時に少し援助。	・シーツは援助で、その他は一人でする。	
	・パジャマを着る。 ・おやすみなさいを言う。	・ボタンのみ援助。あとは自力で。 ・おやすみを言ったら床に入る。	・全く自力でする。 ・自分からすすんで言う。	
食生活	・行儀よく食べる。 ・好き嫌いをしないで食べる。	・言われて少しは野菜等も食べようとする。	◎足を投げ出さないで寝る。箸ではまだ運ぶ。	
	・配膳かたづけの手伝い。 ・食器を洗う。拭く。	・ランチョンマットを名前に合わせて配る。 ・楽しんでいる。	・お汁をこぼさないように配る。（おぼん） ・15分間。	
排泄	・入浴、就寝前にトイレへ。 ・おしっこ、大便の仕方。	・「いこう」のさそいかけで行く。 ・こぼさないで行く。	・「風呂」等の指示でトイレへ行く。 ◎パンツを脱がす大便秘をする。	
	・歯磨き、うがいをする。 ・顔を洗う。	・すすんでやる。 ・	・ふざけないでさっさとする。 ・	
いもほり	・いもを掘り、運ぶ。 ・いもを運ぶ。	◎いもを見つけて喜ぶ。掘り出す。（少量） ・たわしでこすって洗う。	・自力で7個つけて掘る。 ・よこれを見つけてたわしでこすって洗う。	
	・いもを新聞紙で包む。 ・やきいもを皮をむき、食べる。	・くるくるとまきは良い。両サイドに少しは皮をつかう。 ・皮の存在に気づき少しはむく。	・両サイドを折り込んでまく。 ・自分で皮をむいて食べる。	
調理	・いもを皮をむく。 ・いもを小さく切る。	・少しは手つだってもいいながら皮をむく。 ・楽しそうに切りきざむ。	・皮むき器でいいむく。（手のむきをかえて） ・良い長万方を立方体で切る。	
	・いもをつぶし蒸布で絞る。 ・道具の名前を覚える。	・先生と一緒にしぼる。自分でしようとする。 ・道具の名前が入った指示に従う。名前を言う。	・一人で10個はしぼる。 ・まなた等の名称を正確に言う。	
散歩	・みんなでお弁当を作る。（おにぎり・串で卵）	・一つずつおべんとうろにつめる。	・形をきでおにぎりをつくる。 ・一つずつおべんとうろにつめる。	
	・飛行機までみんなと一緒に歩く。	・みんなと一緒に歩く。	・みんなと一緒に歩く。	
言葉	・宿泊に関連した言葉の説明書きをする。 ・知っていることを話す。	・読む。なぞり書きをする。 ・知っていることを話す（単語で）	・単語を見て書く（視写・覚えて） ・文づくりをする。	
数・大小	・数を数える。 ・大小を比べる。 ・一つずつ配り不足をいう。 ・時計・時間に関心を持つ。	・一つずつ1対1の対応しながら配る。 ・足らないことが分かり要求する。 ・「～時」をすることを関連づけて言う。	・することを時間と関連づけて言う。 ・時計と時間のマッチングをする。	
音楽	・やきいもギターバーを歌いギターバーを出す。 ・いもほりの歌を歌い引っぱり合いをする。たき火の歌。	・手遊びをしたり、一人で歌ったりする。 ・いもほりのうたに合わせて引っぱり合いをする。	・ギター。ギターをきちんと出して手遊びをする。 ・速いテンポでする。 ・たき火の歌を一人で歌う。	
体育	・どんぐり体操をする。	・体を思いきり動かして楽しむ。	・体を思いきり動かして楽しむ。 ・けんけんをする。	
図工	・いもほりの絵を描く。 ・いもほんで模様を作る。	・○を友だちや手にみたくて両面一杯に描く。 ・押すことを楽しむ。	・手や友だち、髪を両面一杯に描く。	
ゲーム	・きまきを守る。 ・運んで参加する。	・「ハイ」と返事をしてさっさと行動し始める。	・順番が分り、待ったり保護したりする。	
当日参加	・指示を聞き、楽しく参加する。 ・重点とする目標。	・なんでも自分でやろうとする。 ・さっさと、楽しんで。 ・自分のことは自分でしようとする。	・時間を見ながら次にすることを考えて準備する。 ・友だちとかがわって遊ぶ。	

学習活動例

直接から	いもをひっぱる
だを育てる	飛行機まで歩く
	ゲームをする
日常生活の身のこなし（微細な運動を含める）	いもを洗う・新聞紙に包む・芋の皮をむく・ナイフで切る・つぶす・茶巾絞りをする・コップに水を注ぐ・配る・布団を敷く・衣服の着脱・入浴の技術（こする・拭く）等
言葉	宿泊に関わって すること・したこと・要求 ※
身体表現	いもほりに関わって等※
活動	宿泊でしたことの絵
描画	いも版画 ※

※は、みたて・つもり活動

(4) 考察

いもほり宿泊の単元では「いもほりの歌」等の歌を利用したり模擬のいもや絵を少しずつ取り入れたりすることによってつもりやみたて活動も徐々にではあるが楽しめだしている。そのことを手段として引っ張ったり芋を取ってくるというように発展しゲーム等を通してからだづくりにつながってきている。また劇活動のようにサーキット等での動きが直接発表の場となることで、劇に対してもまたサーキットに対しても意欲的に取り組むことができだしてきている。